

圏央道を長生地域の発展につなぐためのフォーラム

アクアラインを経て長南、茂原、東金までの区間の圏央道開通が、あと1年3か月と目前に迫ってきました。

長生地域は東日本大震災と原発事故による直接被害はなかったものの、人心の冷え込み、風評被害、これによる景気低迷、その他多様な痛手を被り、また世界経済の影響を受けて茂原では大規模工場の閉鎖が相次ぐなど、心沈む事態が続いています。

しかし、待望の圏央道開通をバネに恵まれた立地条件を生かし、地域資源とみんなの力を総結集して、力強く地域再生を図っていききたいものです。

始めに内閣官房地域活性化伝道師の木村俊昭氏に基調講演をいただき、次いで会場にお集まりの皆様とも御一緒に、具体的行動を起こすためのトーク・セッションを進めたいと思います。

元気な長生地域になって欲しい、長生地域を元気にしたいとお思いの方には奮ってご参加いただきたいと思います。お待ちしております。

平成24年1月29日(日)

13時30分～16時30分

茂原市役所市民室 参加費1,000円

参加申込み・お問合せ先

資料準備の都合上、事前申込み制(先着順)とさせていただきます。定員150名。参加費は当日徴収。
御氏名・所属・連絡先等を明記の上、お申込み下さい。
定員になり次第、締め切らせていただきます。
FAX: 0475-23-9499
メール: npo-cms@email.plala.or.jp
電話申込み: 090-4935-2991 (志田)

基調講演 講師 木村 俊昭氏

「できない」を「できる!」に変える実現力

(13:45～15:00)



【講師プロフィール】

1960年北海道生まれ。1984年小樽市に入庁し、議会事務局、経済部商工課・産業振興課、企画政策室などを歴任。歴史的建造物を活用した全国初のライトアップ、東京から老舗ガラス工房を誘致して「ガラスの街・小樽」としてのブランド化などに成功。

こうした街おこしの手腕を買われて、2006年より内閣官房地域活性化統合事務局の企画官として出向。地域活性化に関する政策、地域再生制度事前・事後評価、地域と大学との連携講座「地域活性化システム論」の開講、地域活性化に関する調査・研究などを担当。

2009年4月より農林水産省大臣官房政策課企画官に就任。地域ビジネス創出、農林水産業を中心とした6次産業化等を担当し、2011年1月に退官。

現在、内閣官房地域活性化伝道師として全国各地で活躍する一方、多くの大学・大学院で教壇に立つ。

2009年5月、NHKプロフェッショナル「仕事の流儀」に出演。

トーク・セッション

(15:10～16:25)



田中豊彦氏
茂原市長



木原 稔氏
千葉県農林水産部流通販売担当部長
元観光課長・商工労働部(観光担当)参事



柳田公市氏
経済産業省地域中小企業サポーター
総務省電子政府推進員



木村俊昭氏
内閣官房地域活性化伝道師



【進行役】大柿恵司
NPO法人長生地域まちづくりステーション理事長

【主催】NPO法人 長生地域まちづくりステーション <http://npocms.seesaa.net/>

【後援】茂原市 一宮町 陸沢町 長生村 白子町 長柄町 長南町